# 1.大会概要

大会名称	ツール・ド・九州2023/Tour du Kyushu
主催	ツール・ド・九州2023実行委員会
競技運営	(公財)日本自転車競技連盟
開催時期	2023年10月(関係者調整中/未確定)
レース形式	転戦型ステージレース
UCIクラス	クラス2-1 *参加チーム中、50%のワールドクラスチームの参加が可能
参加想定	18チーム(想定) *内訳:海外:8チーム 国内:10チーム

## 2.ステージ概要

種別	地域	特徴
エキシビ ション	北九州	小倉城周辺の小周回コースによるタイムトライアルレース。 市街地開催による観客動員とステージレース前の気運醸成を図る。
	福岡県縦断	複数の市町村を通り県を広く縦断する本格的な長距離ライン(直線型)レース。 競輪発祥の地・北九州をスタートし、平尾台や耳納連山などの山々を超え、豪雨災害の被災地を つなぎながら、世界遺産の街・大牟田に抜けていくアップダウンに富んだ約200kmのルート。
ステージ レース	阿蘇	阿蘇五岳等、九州の大自然の魅力を発信出来るレース。 北部から南阿蘇に走り抜け、フィニッシュ近くは周回ルートの設定で観客動員も期待出来る。
	日田	本格的なサーキット場、日田オートポリスを核に展開するサーキットレース。 日田市街地スタートでパレードランの後、サーキット場でのスプリント勝負が見どころ。

#### ※各ステージレースのコースについては、今後の交通管理者、道路管理者との協議により変更になる可能性あり

# 3.開催スケジュール

日次	大会前日	大会1日目	大会2日目	大会3日目	大会4日目
レース	_	北九州エキシビション	福岡ステージ	阿蘇ステージ	日田ステージ
イベント	ウェルカムレセプション	_	_	_	表彰式
地域	福岡県	福岡県	福岡県	熊本県	大分県

# ステージレースルートイメージ図



熊本県

\*UCI=国際自転車競技連合



大分県



### 4.大会組織

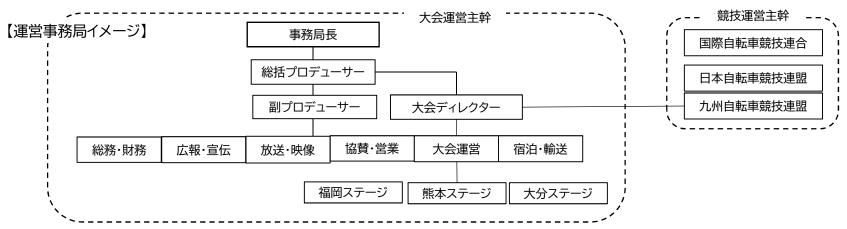
### (1)大会実行委員会

■委員会開催実績:2021年6月29日(設立総会)、同年10月15日(第二回委員会)

委員会役職	所属組織	役職	委員会役職	所属組織	役職
会長	(一社)九州経済連合会	会長	委員	日本経済新聞社	常務執行役員西部支社代表
副会長	福岡県	知事	監事	(一社)九州経済連合会	副会長/第一会長職務代行
副会長	熊本県	知事	監事	九州経済同友会	代表委員
副会長	大分県	知事			
副会長	(公財)日本自転車競技連盟	会長	顧問	九州地方整備局	局長
委員	西日本新聞社	代表取締役社長	顧問	九州運輸局	局長
委員	熊本日日新聞社	代表取締役社長	顧問	(一社)九州経済連合会	名誉会長
委員	大分合同新聞社	代表取締役社長	顧問	九州の自立を考える会	理事

### (2)大会運営事務局

事務局役職	所属·役職	事務局役職	所属·役職
事務局長	(一社)九州経済連合会・専務理事	副プロデューサー	適任者3名
総括プロデューサー	適任者1名	大会ディレクター	九州自転車競技連盟·会長



#### 5.事業者公募

 公募済事業群
 I群 大会運営、広報・宣伝、協賛・営業
 公募済

 □群 チーム招聘、チーム輸送・滞在
 公募予定

 □群 レースの映像配信(放送含む)
 公募予定

- ① Ⅰ 群からⅢ群まで、スケジュール上着手の早いものから順次公募をかける。
- ② それぞれの公募要項に基づき、公示した上で広く企画提案式の公募を行う。
- ③ 応募された提案については公正な審査会を経て受託事業者の決定を行う。
- ④ 委託する事業者とは実行委員会を委託者として、単年度毎の契約とする。

#### 6.開催ルート調査

- ① 調査の目的・・・ 2022年6月のUCIへの申請に向けて、開催ルートの精緻な調査と申請に必要なテクニカルガイドブックを策定する。
- ② 調査期間・・・・・ 2021年9月~2022年3月(予定)
- ③ 調查者・・・・・・ 大会運営事務局、九州自転車競技連盟、3県自転車競技連盟(協力:3県警察本部・所轄警察署)

